

1. 課題の概要

課題 D サブテーマ 1 では“噴火時の迅速性”の実現のため、無人機を利用して火山災害をリアルタイムで把握する技術を開発する。この技術によって噴火時においてアクセス困難な場所へ無人機を投入することにより、現場の情報をリアルタイムで取得し、火山災害対応や対策等に資するデータを提供することが可能になる。

課題 D サブテーマ 2 では、観測から予測、対策への一連の流れを具体化するケーススタディとして、桜島の噴火による火山灰ハザードをリアルタイムで評価する手法を開発する。最終的には噴火発生前の確率的火山灰予測システムを完成させ、24 時間以内に地点毎の降灰確率を提示することが可能になる。

課題 D サブテーマ 3 では、課題 A（各種観測データの一元化）で開発される一元化共有システムのデータベースに保存される観測データや課題 B（先端的な火山観測技術の開発）、課題 C（火山噴火の予測技術の開発）、及び課題 D サブテーマ 1・2 で得られる解析結果等の研究成果を活用し、火山災害に関わる自治体の防災担当者らが、災害発生時に適切な初動対応及び防災活動を行うことを支援するための「火山災害対策のための情報ツール」を開発する。この情報ツールにより、自治体等が災害予防及び被害拡大防止に必要な行動をとるための科学的根拠に基づく情報を得ることが可能になる。

2. 研究機関および研究者リスト

所属機関	役職	氏名	担当課題
アジア航測株式会社	先端技術研究所 室長 国土保全技術部 課長 システム開発部 課長 国土保全技術部 係長 国土保全技術部 国土保全技術部 国土保全技術部 国土保全技術部 システム開発部 システム開発部 システム開発部 システム開発部	千葉達朗 佐々木寿 野中秀樹 藤田浩司 高橋志穂 成毛志乃 三浦俊介 江川 香 森 貴章 望月拓実 小宮佑登 浦山利博	3.1
国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学	教授 准教授 准教授 助教 助教 教授 准教授 特定研究員	井口 正人 中道 治久 為栗 健 山本 圭吾 山田 大志 石川 裕彦 竹見 哲也 Alex Poulidis	3.2

<p>国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人鹿児島大学 国立大学法人鹿児島大学 国立大学法人鹿児島大学</p> <p>国立大学法人鹿児島大学</p> <p>国立大学法人筑波大学 国立大学法人神戸大学 国立大学法人東北大学 国立大学法人東京大学 国立研究開発法人国立環境研究所 一般財団法人日本気象協会 メトロウエザー株式会社 三菱スペース・ソフトウェア(株) (鹿児島大学)</p>	<p>教授 特定准教授 特定助教 助教 特任教授 特任研究員 外来研究員 (釜慶大学) 外来研究員 (釜慶大学)</p> <p>教授 教授 准教授 准教授 主任研究員 主任研究員 代表取締役 博士課程学生</p>	<p>丸山 敬 佐々木寛介 志村 智也 古本 淳一 真木 雅之 Kim Yura Dong-In Lee</p> <p>Suh Sun-Ho</p> <p>田中 博 大石 哲 太田 雄策 鈴木雄治郎 清水 厚 井上 実 東 邦昭 小堀 壮彦</p>	
<p>国立研究開発法人防災科学技術研究所 火山研究推進センター</p> <p>株式会社大林組 技術本部 技術研究所</p> <p>山梨県富士山科学研究所</p>	<p>センター長 研究統括 研究員 客員研究員 客員研究員</p> <p>上級主席技師 上級主席技師 主任研究員</p> <p>主幹研究員 主任研究員 研究員 研究員 契約研究員</p>	<p>中田節也 宮城洋介 棚田俊收 宮村正光 中村洋一</p> <p>野畑有秀 大塚清敏 諏訪仁</p> <p>吉本充宏 石峯康浩 本多亮 久保智弘 堀内佑紀</p>	3.3